

復活!! 全校レク

新型コロナウイルス感染症防止のために止めていた「全校レク」。そのため、再び全校レク再開の放送が校内に流れると、1階にいる1年生から4年生が「おっっ! やった〜」と喜んでいいる声が聞こえました。ほ

くたち6年は、みんなが喜んでくれるか不安だったので、「久しぶりやない? 何するがやろうね」とそんな会話も聞けてうれしかったです。校庭に集まると、みんなが笑っていました。今日やるのは「増え鬼」です。鬼を決めるとき、「自分がやる! 私やる!」と嫌がらずに鬼になろうとしていてホッと



(上川口小学校 6年 岡田行雲・橋田 孝太)

しました。いざ始まると、こけても鬼になっても終わるまで楽しんでくれました。全校の笑顔が見れたし、久しぶりに楽しかったです。

佐中祭は中止に…

2001年度からスタートした「佐中祭」も、今年で20回目をかぞえ、今では地域の行事として定着しています。毎年3年生が中心となって、ステージ部門や各店舗を縦割り班で運営をするなど、保護者や地域の方にも大変喜ばれています。当初は6月に開催予定でしたが、新型

コロナウイルス感染症の影響から12月に延期されました。しかし、12月に入ると、県内において感染が拡大したことから、今年度の「佐中祭」は残念ながら中止となってしまいました。ただ、完全に中止というわけではなく、ステージ部門のみを実施する「クリスマスコンサート」というかたちで開催されることとなりました。12月20日に実施されたコンサートでは、和太鼓をはじめ吹奏楽部の演奏、歌や各

学年の出し物など、どれも本当に楽しくて会場が最高の笑顔で包まれました。今の新型コロナウイルスの大変な状況を忘れるような、最高のひと時を過ごすことができました。中学校生活も残りわずかですが、最高の笑顔で卒業できるように、「なかも」と共に頑張っています。



(佐賀中学校 3年 沖真名人・浜田佳和)

花咲く大中ロード

大方中学校には「元気会」というグループがあり、校内の環境整備や黒潮町内のイベントにボランティアとして参加するなどして活動しています。12月9日には、3年生のメンバーが校

門前の坂道「大中ロード」に花を植えました。現在は、毎日昼休みに友だちといっしょに水やりを続けています。最初は緑だけだった花も白い蕾をつけ、その成長を嬉しく思いながら世話をしています。地域の方にもぜひ、綺麗に花が咲いている大中ロードを見ていただきたいと思

います。私は3年間元気会でたくさん地域ボランティアに参加しました。活動を通して、責任感や自ら積極的に動く意識を持てるようになったと感じています。なにより、ボランティア活動を通して、地域の皆さんと関わることができました。私たち3年生の活動はこれで終わりますが、これからも1・2年生を中心に元気会の活動を続けてほしいと思います。



(大方中学校 3年 二岡 心咲)